

特定非営利活動法人ハーベスト 2014 年度事業報告

2015 年 6 月

< 2014 年度事業計画の主要項目の成果と総括 >

2009 年の法人化から 5 年度目となる 2014 年度は、2012 年度当初に掲げた第Ⅱ期中期事業方針を元に、以下 3 つの方針を立て、それぞれ目標を掲げ取り組んできました。

成果目標に対しての詳細な達成状況は下記の通りですが、キャリアセミナーの開催数や講師開拓数、事業収支など、概ね達成できたものの、講師の会員化は大きく未達成となりました。依頼開始時期の遅れと数百名へ依頼を行うための計画的な段取りの不足が課題として挙げられます。

< 第Ⅱ期中期事業方針 >

- 方針①地域のキャリア教育コーディネーターとしての確固たる存在感を持つ組織への成長
- 方針② ハーベストの資産である市民講師・支援者との信頼と協働の輪の拡大
- 方針③ キャリアセミナー・オータムセミナーの地域への定着・普及

< 2014 年度末成果目標 (※2014 年 6 月 24 日総会議決事項) と 2014 年度末における達成状況 >

▼基本方針① 地域のキャリア教育コーディネーターとしての確固たる存在感を持つ組織への成長

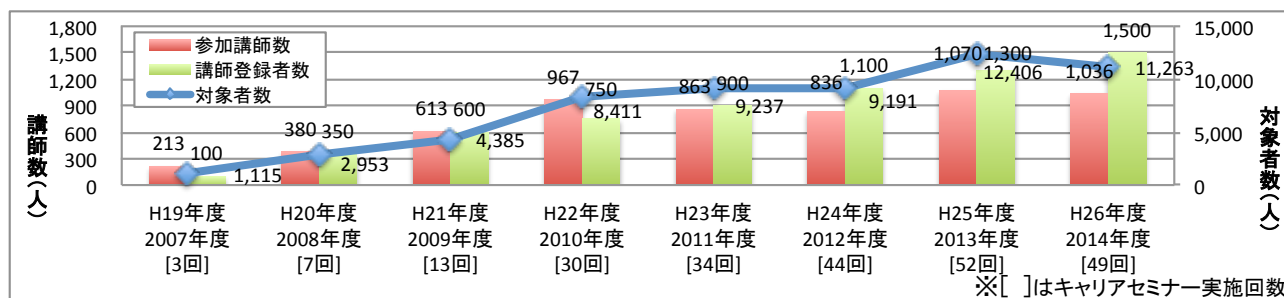
事業	2014 年度目標	事業達成状況
組織体制強化	<ul style="list-style-type: none"> 登録市民講師 1,500 名 会員数：正会員 100 名、サポーター 100 名 法人会員 20 社 業務マニュアルおよびコーディネート支援システムの改善 	<ul style="list-style-type: none"> 登録市民講師 1,500 名 会員数：正/賛助会員 23 名/法人会員 4 社(寄付等含めて 329,000) ※会員は 2 カ年のため、正式な 2014 年度会員数としては【正会員個人 36、正会員法人 9、賛助個人 14、賛助団体 3】となる。
支部・パートナー育成に向けたコーディネーター育成体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育コーディネーター育成研修の実施 中学校実施における地域コーディネーターへのノウハウ移転 	<ul style="list-style-type: none"> 育成研修は未実施 柴田町と亶理町において自治体の教育委員会が主体となり、連携して中学校でのキャリアセミナーを実施 (中学校 7 校)
キャリアセミナー展開プログラムの開発	<ul style="list-style-type: none"> セミナーで「触発」された芽を育てる・芽を出やすくするための補完プログラムの開発・提案 学生によるラジオ番組製作チームや ALL 教育東北フェスタチームとの共同プロジェクト作り 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の中学高校において、動機づけのための事前授業を実施 (一部有償化) 大学生との共同プロジェクトについては未実施

▼基本方針② ハーベストの資産である市民講師・支援者との信頼と協働の輪の拡大

事業	2014 年度目標	事業達成状況
市民講師/支援者とのコミュニケーションの質と量の向上プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 講師説明会/講師交流会の定期開催、ありがとう新聞+メール通信の発信、キャリアセミナー通信の発行 登録市民講師目標 (2014) 累計 1,500 名突破 ハーベスト会員数目標 (2014) 正会員 100 名、法人会員 20 社 	<ul style="list-style-type: none"> 講師説明会定期開催 (月 2 回、年間 24 回) 「公教育の未来フォーラム」開催 登録市民講師 1,500 名

▼基本方針③ キャリアセミナー・オータムセミナーの地域への定着・普及

事業	2014 年度目標	事業達成状況
キャリアセミナー・オータムセミナー普及プロジェクト	<p>キャリアセミナーの効果や価値を積極的に発信することで、さらに多くの学校・地域等においてこれらのセミナーが実施されることを目指し、2014 年度はキャリアセミナーを 2013 年度ベースの 52 校以上で実施するとともに、コーディネートノウハウの移転を進める。また、オータムセミナーを年間複数回開催にむけた条件整備を進める。</p> <p>→オータムセミナー動員目標 (2014) 1,000 名 →キャリアセミナー実施校目標 (2014) 52 校以上 →ノウハウ移転 県南地区への自立化支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> オータム (サマー、ウィンター、小規模イベント含む) セミナー動員 1,772 名 キャリアセミナー実施 42 校 49 回 (対象生徒 9,491 人、参加講師 918 名)



平成 26 年度事業の概要と報告

1. キャリアセミナー事業

◎目的：社会人との高密度の交流によって、中学生・高校生に、自らの位置や生きる力について考えるきっかけを提供し、自らの人生に主体的に取り組む姿勢を備えさせること。

◎事業概要：県内中学校・高等学校のキャリア教育の支援者として、講師の確保や生徒の受講希望とのマッチング等をコーディネートするとともに、事前・事後のアンケートおよび受講票の講師への配布までの一連の作業をハーベストが担っている。また、一部の学校については、事前授業を実施している。

- ・実施校 42 校 49 回 / 受講生徒数 9,491 名（実施校は別紙参照）
- ・市民講師として参加した社会人数 918 名

平成 23 年度より、宮城県教育庁高校教育課から緊急雇用事業を受託し、高校キャリアセミナー実施にかかる経費については、これまでの学校からの企画料および県からの委託費により運営を行っている。

- ・各校実施に際し【企画料 82,286 + (103 × 生徒人数)】

（1）平成 26 年度宮城県版キャリアセミナーコーディネート事業（緊急雇用事業受託）

<事業概要>

○委託元：宮城県教育委員会高校教育課

○事業期間：平成 26 年 4 月 28 日～平成 27 年 3 月 31 日

○概要：県立高等学校が取り組む「志教育」を推進するため、進路指導の一環として実施する進路探求ワークショップ等に係る講師人材の開拓及び学校で開催するワークショップセミナーの企画・立案・運営等の業務。

○事業費：26,737,291 円

○成果：スタッフ 9 名の雇用（新規雇用 7 名、指導 2 名）

キャリアセミナーを高等学校 29 校にて 35 回実施／目標公立高校 25 校・35 回開催
講師 180 名の開拓／目標 200 名の開拓

（2）中学校版キャリアセミナー事業

- ・柴田町、亘理町において、生涯学習課の予算を元に町内中学校にて連携実施。

（柴田町内 3 校、亘理町内 4 校）

※登米市は 2 カ年のノウハウ移転により H26 年度より自立化。

◎全体事業費：30,722,716

２．若者ジョブチャレンジ事業（緊急雇用事業受託）

<事業概要>

◎委託元：仙台市経済局地域産業支援課雇用対策室

◎事業期間：平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

◎概要：大学生や高校生等の若年求職者と地元企業の雇用ミスマッチを解消するため、若者の職業観及びキャリア観の醸成、職場定着率及び地元中小企業の人材確保を支援するもの。

◎事業費：37,095,804円

◎成果：スタッフ9名の雇用（継続雇用7名、指導2名）

[1]「Switch!みらい発見塾」の開催（参加者延べ1,772名）

1.市内施設を会場とした車座講話の定期実施（2回/月、21回/年）

2.中規模イベントの開催（サマー、オータム、ウィンター、計3回実施）

[2]ラジオ番組「就カツ！トークバラエティー！Switch!!!」の制作

ラジオ3にて毎週金曜日深夜0時～0時30分にて放送

[3]市立高校キャリアセミナーの実施

1.仙台大志高等学校 2014年11月19日(木) [対象1年106名、講師7名]

2.仙台工業高等学校（定時制）2015年2月5日(木) [対象1～3年61名、講師6名]

3.仙台工業高等学校（全日制）2014年2月19日(木) [対象2年57名、講師7名]

4.尚絅学院高等学校 2015年3月9日(月) [対象1年298名、講師34名]

5.仙台商業高等学校 2015年3月18日(水) [対象1～2年640名、講師44名]

３．宮城県ネクストリーダー養成塾研修プログラム企画運営業務受託

◎委託元：宮城県少年の船実行委員会（宮城県環境生活部共同参画社会推進課）

◎事業期間：平成 26 年 8 月～平成 26 年 9 月（合宿プログラムは8月8日～9日）

◎概要：8月8日～9日にかけてグランディ 21 で行われた「ネクストリーダー養成塾研修プログラム」の企画運営にあたったもの。

◎参加人数：37名

◎事業費：368,280円

◎成果：中学生向けのリーダー育成プログラムの開発および実施・運営を行った。実施に際しては、講師2名のほか、グループワーク時のファシリテーター役として4名が事前研修を行った上で参加をした。委託元からの評価も高く、継続実施への依頼を受けている。

※当年度は、その他の事業は実施していません。

以上